

請願の思いを手話で伝える

～「手話言語法（仮称）」の早期制定を要望～

3月定例会議などで、条例の制定や一部改正、請願などの審議が行われ、原案どおり『決定』しました。主な内容は次のとおりです。



本会議場で、請願の趣旨を手話で伝える菊池さん（左）、手話を通訳する七木田さん（右）

請願

●手話言語法制定に関する請願

【紹介議員】

辰柳敬一議員
山崎邦廣議員

【提出者】

一般社団法人岩手県聴覚障害者協会 石川隆（盛岡市）
岩手手話通訳問題研究会 小田嶋夕美（盛岡市）

【内容】手話が音声言語と対等な言語であること、手話を身に付け、手話で学び、自由に手話をつかえ、手話を言語として普及研究できる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」の早急制定を求めるもの。

【審査結果】審査では、岩手県聴覚障害者協会盛岡支部長の菊池るり子さん、岩手手話通訳問題研究会事務局長の七木田かおるさんが参考人として

条例制定・改正

●看護職員等養成修学資金貸付条例

出席し、手話で請願の趣旨説明をしました。委員からは、「手話は音声言語の代わりになるコミュニケーションの手段であり、全ての人々が地域で共に暮らしていける社会が普通の姿である」などの意見がありました。

審査の結果提出された

請願は、『採択』と決定し、内閣総理大臣のほか関係機関に、早期制定を求める意見書を提出しました。

●議員報酬、常勤特別職の給与などの条例改正

名 称	支給形態	給料又は報酬（円）		
		改正前	改正後	
町長	月額	675,000	690,000	
副町長	月額	550,000	561,000	
教育長	月額	529,000	534,000	
町議会の議員	議長	月額	253,000	
	副議長	月額	203,000	
	議員	月額	188,000	
農業委員会の委員 教育委員会の委員	会長	月額	29,000	
	職務代理	月額	24,000	
	委員	月額	22,000	
監査委員	識見	年額	308,000	
	議選	年額	253,000	
選挙管理委員会の委員	委員長	月額	12,000	
	委員	月額	9,000	
固定資産評価審査委員会の委員	委員長	日額	5,500	
	委員	日額	4,500	
消 防 団	団長	年額	150,000	
	副団長	副団長	年額	105,000
		本部長	年額	95,000
	分団長、副本部長、隊長	年額	70,000	
	副分団長及び副隊長	年額	50,000	
	部長	年額	42,000	
	班長	年額	25,000	
団員	年額	20,500		

補正予算

一般会計に11億8183万円追加し、総額を71億6202万円としました。

【主な質疑】

●江刈小学校改築計画は

【問】江刈小学校の改築計画の内容と、工事期間中の授業場所は。
【答】27年度に解体工事、28年度の春に工事着工し、29年1月の完成を目指します。工事期間中は、江刈中学校の空き教室を利用して授業を行います。

●乳製品加工施設整備の内容は

【問】乳製品加工施設整備事業の内容は。
【答】新たな6次産業化事業として、バター工房と脱脂乳を使った菓子工房を、畜産開発公社に整備を進めます。この施設で、3人程度の雇用を見込んでいます。



総合運動公園多目的グラウンドの完成予想図

築52年江刈小学校改築工事始まる

3月定例会議などで、26年度補正予算の審議が行われ、原案どおり『決定』しました。主な内容は次のとおりです。

人事案件

●固定資産評価審査委員会委員の選任（再任）

村木良悦さん（下町）を選任することに同意しました。

任期は、30年4月14日までです。

このほかに決定した条例などの内容は、16ページの「議員の判断（議決結果）」をご覧ください。

26年度補正予算

会計名	補正額	補正後の予算額	
一般会計	11億8183万円	71億6202万円	
特別会計	国民健康保険事業	4646万円	11億9231万円
	簡易水道事業	△1093万円	5億5264万円
	農業集落排水事業	2万円	2億 78万円
	後期高齢者医療事業	273万円	7417万円
	病院事業（収益的収支）	62万円	13億8753万円

《主な予算の使いみち》*次の事業は27年度への繰り越し事業です。

- 江刈小学校校舎改築事業……………6億4989万円
- 総合運動公園改修事業……………1億9524万円
- 国の経済対策による交付金事業……………6528万円
（地方版総合戦略策定業務、プレミアム付き商品券発行事業、公衆無線ネットワークシステム整備事業、雇用促進奨励金など）